

一般質問

一般質問とは、町の施策等について、議員が町に考え方や意見を求めるものです。議会だよりでは、このやりとりを要約して報告します。

町民会館の管理運営は一本化を

戸口 まさる
とぐち まさる



厳しい財政だから
こそ、今でしょ！



伝承者育成の拠点にしていくことは、何ら不自然ではない埼玉伝統工芸会館。

Q 町単独の開発は厳しいので、民間の手法を活用して店舗と福祉の窓口、商工団体等の複合施設を考えてみては。

A 政策推進課長 官だけでも民だけでもない相乗効果を期待できる施設として、また駅前広場整備の代替え地利用は選択のひとつです。

伝統工芸伝承・育成の地へ

A 埼玉伝統工芸会館と旧上野台中学校イートン分校として誘致交渉してみないか。

A にぎわい創出課長 国や県等関係機関への働きかけは、現在行っています。貴重な提案として、「提示のエリアに限らず町域への設立誘致ができるか」研究してみます。



プリム跡地の堰堤。この中に150万m³もの残土搬入は自然破壊。

Q プリム跡地への残土搬入計画は中止を

Q 今回、さくら太陽光センター合同会社による標記計画については、自然別支援教育支援員、介助員を学校に配置しています。今後も人的支援に努めていきます。

A 政策推進課長 1日400台のダンプの出入りによる道路の破損や渋滞は。

A 環境農林課長 土地の汚染調査には、放射能濃度の項目はなく、事業計画をしつかり確認する必要があると考えています。



再びコミュニティと山河の破壊、汚染の舞台となるか。旧プリムローズC・C入り口。

Q 環境農林課長 道路の損害や渋滞に関する許認可に関する法令は、県森づくり委員会（農地法十五条）、小川町農業委員会（森林法十一条の二）、東松山環境管理事務所（県生活保全条例及び土壤汚染対策法）であるが、いまどきのような状況なのか。

A 環境農林課長 県では昨年12月までは相談を受けたとのこと。農業委員会への話はありません。東松山環境管理事務所へは事前相談があったそうです。

教職員の長時間労働の改善を

笠原 武が問う
かさはら たけし



先生がへとへとで
は、子供たちをよ
く見られません。

Q 一つの建物で、各階別々の管理はもつたいない。財政難と人口減少の現実を勘案し、簡素な体制を柔軟に考えていく必要があると思うが。

A 生涯学習課長 文化やコミュニティ、また生涯学習の拠点として各々役割を担っています。複合施設として生まれ変わることで、一本化は難しいですが、利用者の声で分かりやすく、親しみやすい施設にまずは努めます。

旧中央公民館の跡地利用は

Q 町立小中学校教職員の直近の残業時間調査の結果は。

A 学校教育課長 平成30年12月における1ヶ月間の町立小中学校教職員の勤務時間を除く在校時間の平均は、約29時間20分でした。

Q 超過勤務削減には教員数を増やすことが基本だが、それ以外に町教育委員会はどんな取り組みの努力をしているか。

A 学校教育課長 県教育委員会に対し、学校教育課長 県教育委員会に対し、町立全小中学校に加配教員が配置さ

旧プリム跡地の残土処分問題は

金子 美登が問う
かなこ よしのり



許可後は1日400台の車が3年もの出
入りですよ。

Q さくら太陽光センター合同会社が、旧プリムローズ跡地を借り、残土処分事業を行なうという。2回の説明会で地元の誰一人納得していない。そこで伺う。環境省の「地質分析結果証明書」を確認し、残土を埋めるというがチエックは可能か。

A 環境農林課長 「土砂の採掘場所の届け出」を3ヶ月」と、「土砂の汚染状況の結果」を6ヶ月」とに提出するものとしています。

Q 「地質分析結果証明書」には放射能のチエックがないが。

Q 人口が3万人を下回る状況では、GOだね。

Q 小川町の教育が充実するのであれば、考えてほほしい。

Q 解説 加配・特配③
学校ごとに決められている教員定数に上乗せして教員を配置すること。

Q 再編で学校がなくなってしまうの。心配です。

Mini Column
オガワマチのことギカイのこと
一緒に見よう、考え方
「小中学校再編について」